

# お金の使いみちを審査しました

## 平成29年度決算審査のあらましをお知らせします

10月26日の本会議において、決算特別委員会を設置し、平成29年度決算の審査を付託しました。

審議の結果、平成29年度各会計の決算はすべて認定すべきものと決定し、11月21日の本会議で認定しました。

決算の概要は下記をご覧ください。

決算特別委員会の構成は、以下のとおりです。

■ 委員長：鈴木博 ■ 副委員長：塚本よしひろ、のだて稔史

■ 理事：松永よしひろ、須貝行宏、吉田ゆみこ ■ 委員：議長および議員選出監査委員を除く全議員

\*平成29年度決算に対する各会派の意見表明は14～15ページに、総括質疑は17ページに掲載しています。

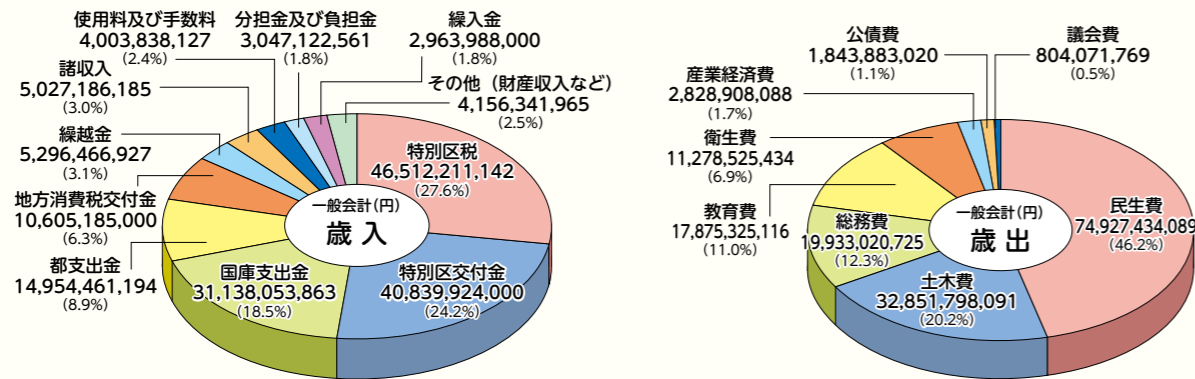


### 平成29年度決算の概要

会計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越
一般会計	1,685億4,477万8,964円	1,623億4,296万6,332円	62億181万2,632円
国民健康保険事業会計	427億750万1,459円	410億6,379万7,724円	16億4,370万3,735円
後期高齢者医療特別会計	79億1,821万3,916円	78億6,772万9,177円	5,048万4,739円
介護保険特別会計	248億6,891万3,762円	244億7,284万3,042円	3億9,607万720円
災害復旧特別会計*	0円	0円	0円

\*平成29年度は、事業の執行がなかったため、歳入決算額および歳出決算額はありませんでした。

### 平成29年度一般会計決算の内訳



### 決算とは

決算とは、1年間の収入および支出の見積(予算)に対して、実際の収入および支出の結果を明らかにしたものです。

区議会が行う決算審査は、区の予算が適法に目的どおり使われたか審査し、翌年度の予算編成や将来の財政計画に反映するという重要な役割を担っています。

筒井ようすけ 議員 (無所属)



### 羽田新飛行ルートについて

**問** 横田空域による膠着状態を好機と捉え、ほとんどの品川区民は反対しているという状況を伝え、国交省に対し、羽田新飛行ルートの撤回を求めるべきでは。

**答** 区民の安全・安心を最優先に、引き続きさまざまな手法によるきめ細やかな周知と、丁寧かつ具体的な説明を行うよう、国へ強く求めていく。

### オリンピック景気の取り込み策と安全対策について

**問** 東京オリンピックによって発生する景気・経済効果の品川区への取り込み策を進めるべきだが、区はどのように考えているのか。

**答** 区内の観光スポットや商店街が外国人観光客を含む多くの人でにぎわい、経済効果が得られるよう、

シティプロモーションの観点からも積極的に取り組んでいく。

### 水辺活用として東八潮の活用を

**問** 東京国際クルーズターミナル開業を好機と捉え、舟運やにぎわい施設などの整備をして、東八潮を水辺活用の一大活性化拠点として活かすべきと考えるが、いかがか。

**答** この地区は区の土地がなく、直接施設整備を行えないが、国際客船ターミナルの効果は大きいと捉えており、都や公園内の民間施設などにも働きかけ、にぎわいの充実を図っていく。

### 受動喫煙防止対策について

**問** 都は受動喫煙防止条例を成立させたが、区に対して具体的な補助や支援の話は進んでいるのか。

**答** 既に事業実施要綱等が示されており、今後、具体的な区の事務が明らかになり次第、積極的に補助制度を活用していく。

### 無電柱化の現状と今後について

**問** 現在の区の無電柱化の取り組み状況と今後の予定は。

**答** 基本的な整備の方向性を示す無電柱化基本方針の検討を進めており、今後具体的な計画を取りまとめる。

【その他の質問】  
・コミュニティバスについて

南 恵子 議員 (共産)



### コミュニティバスの導入は、区民の移動する権利の保障を目的に

**問** 病院や公共施設、商店街などに気軽に行きたいとの住民要望に沿ったルートを区内全域で実施することを求める。

**答** 区内の一部地域には道路幅員などの要因により、バス停から遠い地域もある。こうした地域の改善を図り、公共交通のさらなる利便性の向上に向け、検討を行っていく。

### 認可保育園の増設で「待機児ゼロ」を子どもの発達に必須の園庭確保に財政支援を求める

**問** 平成31年度は12園の認可保育園の増設が予定されているが、足りるのか。来年4月こそ、待機児ゼロに向け、希望する保育園に全員が入園できるように認可保育園の増設を求める。

**答** 今年4月に改定した子ども・子育て支援事業計画において、保育需要を充足できるよう認可保育所等を含めた供給量を定めており、計画に沿って保育施策を進めている。また、31年4月には、認可保育園で938人の定員拡大を予定している。

### 朝鮮半島で開始された軍事的対立から対話への流れ 逆行する安倍9条改憲に反対を

**問** 安倍9条改憲は軍事的対決を進め、平和の流れに逆行すると思うが、いかがか。区長として9条改憲反対の表明を求める。

**答** 国の安全保障について一自治体の首長が見解を述べたり、意見表明をすることは差し控える。

### 防災対策は巨大大道路特定整備路線の固執ではなく、住宅の耐震化や福祉の充実こそ

**問** 沿道に高層の耐火建築ができて、火の粉はすき間を通り抜けるため、道路では防げない。なぜ住民を追い出し、地域のぎすぎすな壊す特定整備路線の整備になるのか。

**答** 木密地域の防災性向上には、特定整備路線による延焼遮断帯の形成と、建物の不燃化を重層的に進めることが重要であり、都が進める整備に撤回を求める考えはない。